

第76期第2回男女共同参画推進委員会議事録

日 時：2020年8月8日（土）10:00-12:00

場 所：オンライン会議（Zoom）

Web出席：野中（委員長）、曹（副委員長）、市川、糸井、門、佐野、中本、比連崎、藤井、藤原、溝川（以上委員）
板倉、笹尾、鹿野、山本（以上オブザーバー）
根岸、宮野、岡村（事務局）

欠席：細越、野尻

（敬称略）

【配布資料】

1. 75-1 回男女共同参画議事録（案）
2. 物理学会の託児室
3. ランチョンミーティング
4. 夏学オンライン
5. 関西科学塾
6. 第76期日物応物連絡会委員リスト
7. 創立からの歴代委員リスト
8. 第18回学協会連絡会シンポジウム関係
9. 7th IUPAP International Conference
10. 2021年予算案
11. 物理学会HPについて
12. 第75期活動報告

【議題】

1. 前回議事録案の確認
配布資料1について、委員会終了までに各自で確認し、変更点無しとして承認された。
2. 物理学会の託児室について（糸井委員）
配布資料2に基づき説明があり、次のような対応をとることとなった。
 - ・2020年秋季大会はオンライン開催のため託児室の開設は無しとする。
 - ・第76回年次大会が現地開催となった場合、①託児室開設に関して事前（早めの締切で）にアンケートをとる。②託児室利用者がWeb参加できるような方法を検討する。
3. 第76回年次大会ランチョンミーティング関係（藤原委員）
配布資料3に基づき、第76回年次大会開催のランチョンミーティングの説明があり、次のような対応をとることとなった。

- ・オンライン開催となった場合のパネルディスカッションは、それぞれに質問する形式で進める。
- ・パネルディスカッション担当を中本委員と曹副委員長にお願いする。
- ・現地開催する場合には、40名分のお弁当とお茶を事務局で手配をする。

4. 女子中高生夏の学校関係（山本オブザーバー）

配布資料4に基づき、2020年はオンライン開催となったことの経緯と準備状況について次のような報告があった。

- ・今回は、学生TAが企画、大人がサポートをする形式で、参加者60名程度の規模で開催することとなった。
- ・開催日程は2020年8月16日（日）、23日（日）、30日（日）の3日間で、各日とも2.5時間程度開催する。
- ・NEWCの共催が無くなったこと、学協会連絡会へはオンサイトで開催を行わないことを伝えた。

5. 関西科学塾関係（野中委員長）

配布資料5に基づき、関西科学塾より協力方法について、従前の共催団体（分担金5万円）から賛助会員（会費10万円）という形に変更してほしい旨要望があったことが説明された。意見交換の後、本委員会としては賛助会員という形で協力することが望ましい旨を9月の理事会に提案することとなった。

6. 日物応物連絡会関係（板倉オブザーバー）

配布資料6に基づき、IUPAPが1年延期になったことに伴い、本委員会側の連絡会委員も1年延期で継続することとなったこと、また、新たに野中本委員会委員長が連絡会委員に加わったことが報告された。

7. 来期の委員について（野中委員長）

配布資料7に基づき、次のような意見交換がされた。

- ・当委員会の規則から委員の任期と男女比率が同数6:6であることを再確認した。
- ・分野別バランス等を考慮しつつ、今期で任期終了する委員には、後任の推薦をお願いする。全体を通しては所属機関のバランスにも配慮することが指摘された。
- ・状況の把握など踏まえ、次回への継続議題とする。

8. 学協会連絡会関係（曹副委員長）

配布資料8に基づき、第18回男女共同参画学協会連絡会シンポジウム（10月17日）のオンライン開催に向けた役割分担について次のように承認された。

活動報告：曹副委員長

ポスター取りまとめ：溝川委員

司会：佐野委員

当日の参加登録者は、幹事学会より申込案内がきた時点で決定する。

9. IUPAP 関係（野中委員）

配布資料 9 に基づき、2020 年開催は 2021 年 7 月に延期となったことが報告された。

10. 2021 年予算

配布資料 10 に基づき説明があり、次のように予算案を策定する方針が確認された。

- ・旅費・イベント等については、開催の予定で予算計上をする。
- ・関西科学塾について、賛助会員の会費として 10 万円を拠出することについて理事会に諮り（説明者は野中委員長（理事））、その結果を踏まえ予算計上をする。

11. 広報関係（藤井委員）

前回の本委員会（2020. 6. 8）で提案された男女共同参画推進委員会のホームページのアップデートについて、配布資料 11 に基づき説明があり、次のようなことが確認された。

- ・トップページの「最新の記事」を削除する。
- ・今後、「委員会設立の経緯」は「委員会沿革と行政等の取り組み」とし 2006 年以降の取り組みについて追加事項を入れることとする。
- ・2011 年度以降の活動報告を追加する。
- ・リンク集の「関連データ」は、最新情報の更新や信憑性を確認する作業などを考慮して削除するかどうかを含め鹿野オブザーバーが整理をする。
- ・今後、8 月末を目途にアップデートを終了させ、新しい事項を随時更新する。
- ・物理学会の HP のトップから男女共同参画推進委員会の HP への遷移が複雑で見つけにくいが、他学会では男女共同参画推進委員会名で本委員会 HP をダイレクトに検索しているのが本委員会 HP は必要な方には閲覧されている。
- ・本会 HP から学会トップ画面に戻る機能を市川委員が入れる。

12. その他

(1) 第 75 期活動報告

配布資料 12 に基づき説明があり、承認された。

以上